

横浜市男女共同参画貢献表彰 受賞者懇談会を開催しました

平成 31 年1月 21 日(月)横浜市庁舎応接室において、横浜市男女共同参画貢献表彰 表彰式を執り行い、その後受賞者の皆様との懇談会を行いました。

懇談会には小林副市長も同席し、受賞者の皆様から受賞の感想や日頃の男女共同参画に対する思いをお話いただきました。



受賞者コメント

功労大賞(個人1名、団体2団体)

認定NPO法人

エンパワメントかながわ

いじめや虐待、恋人同士で起きるデートDV、性暴力などをなくすために、CAP(子どもへの暴力防止)プログラムやデートDV予防プログラムで、いやだと感じたら、いやだと言っていいということを伝えています。今後もこの賞にふさわしい活動を通じ、暴力のない社会づくりに取り組んでいきます。

認定NPO法人地球市民

ACTかながわ(TPAK)

活動を通じて、アジアの女性事情を横浜市の皆さんにお知らせすることで、日本における男女平等への関心を高めてもらいたいと思っています。このたびの受賞は、年間延べ三千人を超えるボランティアを含む、活動者の士気に繋がります。今後も女性と子どもたちのために、つながりを大切に活動していきます。

ひらいで たづこ

平出 田鶴子 さん

社会福祉法人あさひ理事長

ソーシャルワーカーとして、昭和 48 年より福祉人材の養成に励み、少子高齢社会に向けて、男女共同参画の幕開けから同志と共に実践してまいりました。

今日の介護は生涯にわたっており、ニーズは広がっています。受賞をきっかけに更に学びつづけます。

推進賞(個人1名、団体1団体)

あづま

東 みちよ さん

一般社団法人スマート・ウィメンズ・コミュニティ代表理事

食を通じた環境問題を考えるセミナーや親子で参加できるワークショップを通じて、就業や起業などの新たな一歩を踏み出す女性の支援をしてきました。今後も女性の背中を押してくれる家族や仲間、男性も一緒に参加できる企画の実施など、活動を続けていきます。

特定非営利活動法人

森ノオト

地球温暖化対策、環境問題解決をローカルからグローバルにつなげるため、情報発信やイベントの開催を行ってきました。

これからは、私たちの世代がこどもの世代につないでいくためにできることを考えながら、一つ一つの企画を積み重ねていきたいと思っています。

